

株主・投資家の皆様へ 本 主 通 信

第39期 2016年4月1日~2017年3月31日

情報を未来の知恵に

株式会社 プロト コーポレーション

証券コード: 4298

株主・投資家の皆様へ



株主の皆様におかれましては平素より格別のご高配を賜り 厚く御礼申し上げます。

この度、当社の第39期事業年度(2016年4月1日から2017年3月31日まで)が 終了いたしましたのでご報告申し上げます。

平成29年6月 代表取締役社長



PROFILE 昭和43年2月17日生まれ

平成 2年3月 当社入社

平成12年5月 当社執行役員

平成14年6月 当社取締役

平成25年4月 当社常務取締役

平成26年4月 当社代表取締役社長

当社では自動車関連情報業界において圧倒的No.1ポジションを確立するため、「企業・商品ブランドの確立」という経営方針のもと、これまでID車両・Goo買取のリリースをはじめ、GooPit・Goo車検のサービス提供開始、新車商談ツール (DataLine SalesGuide) やGooBike鑑定のシェア拡大など、積極的な事業投資を通じて業界内におけるブランド構築に取り組んでまいりました。この結果、当社の主力サイトであるグーネットにおいては、情報量の最大化と質向上によるユーザーリーチの拡大、そして整備・新車・二輪領域においても、新たなサービス展開によるユーザー層の拡大が実現され、目標とするNo.1ポジション確立の実現に向け成果をあげることができました。

今後におきましても、各事業領域において顧客目線に立った商品・サービスの開発・提供を強化することにより取引社数の拡大を推進するとともにグループ各社との事業シナジーを追求することで、グループ全体の事業展開スピードを高めてまいります。

当社は10月に創業40周年を迎えます。これもひとえにステークホルダーの皆様からのご支援があってのものと心より御礼申し上げます。また、40周年という重要な節目を迎えるにあたり、1977年の創業より掲げております経営理念、社訓をはじめとするプロトイズムを自らが体現し社内に浸透、徹底させることにあらためて注力してまいります。そして、当社の企業目標《ワンダフルカンパニー(お客様の満足と社員の誇り、そして株主からの信頼を得、社会から必要とされる企業を創る)》を実現するため、全役職員が心をひとつにし、ステークホルダーの皆様に更なるご支持を頂ける企業創りに誠心誠意、取り組んでまいりますので、これまで同様、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

物を売る事より知恵、情報を通じて 人・企業と効果的な結び付きをし 社会に貢献することを事業の基本理念とする 当社の基本的な考え方は、人・企業とは世の中にあって、また、その業界にあって真に必要とされることに価値観を持つ、ということです。他人、他企業と同じことはしたくない。世の中に人や物が溢れている中から、真に必要とされるためには情報と知力が絶対の武器であり、多少のリスクが

あっても旺盛なチャレンジ精神とスピーディーな行動力で次 代を切り開き、大きく成長することに喜びを感じることがで きる価値観を共有することが必要であると考えております。 このため、常に「独創性のある事業」を目指し、その結果とし て「魅力ある企業」であり続けたいと考えております。

PROTO BRAND

Car Business

プロトの基軸であり、常に深化し続けるGooブランド。

自動車業界の拡大と活性化を目指し、多くの人たちが納得・安心して充実したカーライフを送れるように、ユーザーニーズを的確にとら え、一人ひとりが本当に知りたい情報、そして信頼できる情報を選び抜き、より充実したカスタマイズコンテンツとして提供しています。



GOOWORLD **Goo**Parts

カーメンテナンス情報

G00 2

GooBike



中古車買取・査定サービス

GOO買取

車両状態情報開示サービス



GOO車検

7つのパーツ新品交換サービス

GOO鑑定

GOOBike鑑定

Car Business

自動車業界のニーズと期待を結び、新しい価値の創造を目指す。

法人向け自動車相場データ検索システム

Data Line PRO

法人向け自動車査定ツール

Data Line 査定

新車ディーラー向け商談ツール

Data-Line **Sales Guide**

プロトコーポレーションが持つ膨大な自動車関連情報を加丁・分析し て業界向けに提供し、自動車流通市場の活性化を果たします。販売店 がターゲット動向を正確に把握し、様々なビジネスチャンスを生み出 せるよう、スピーディーかつクオリティの高い価値を提供しています。

中古車オークション相場情報誌







Life Business

暮らしの様々なシーンで、歓びを結びつける多彩なサービス。

インターネット・モバイルを通じて、ユーザーが欲しい時に欲しい情報を提供するとともに、暮らしに潤いをお届けする多彩な情報を発信。自 動車関連情報で培ったアイデアと実績、そしてユーザー視点で、情報を多角的に展開するプロトブランドのもうひとつの基幹ビジネスです。

資格・スキル・趣味・学校の専門サイト



不要品買取の一括見積サイト



水耕栽培完熟トマト



医療・介護・福祉情報サービス



株式会社プロトメディカルケア

NEWS

1 クルマ・ポータルサイト「グーネット」のデータを日本銀行の「企業物価指数(2015年基準)」へ提供

当社は、日本銀行が2017年2月3日に公表した「企業物価指数(2015年基準)」に、クルマ・ポータルサイト「グーネット」で構築したデータを加工し提供しました。今回、当社が「企業物価指数(2015年基準)」へ提供したデータは、過去10年間の乗用車の標準価格とその品質を表す特性値等です。日本銀行では、「企業物価指数」の2015年基準指数への移行にあたり、このデータを活用することで、「乗用車」について一段と高い精度での品質調整を行うことが可能となります。

今後も当社は、「グーネット」の運営により構築した様々な自動車 関連のデータを公的機関に提供し、公的統計の作成に協力すること で、広く社会に貢献してまいります。



若手研究者を支援する研究助成制度 プロト総研「プロト賞」に東京大学大学院生の受賞が決定

当社が運営する「PROTO総研」は、若手研究者向け研究助成制度 PROTO総研「プロト賞」を創設し、その受賞者に東京大学大学院 学際情報学府 博士課程 1年(現2年)の渋谷 遊野(しぶや ゆや)さん (研究テーマ:「災害ロジスティクスを支える中古車市場の役割に関する研究」)を選出しました。

PROTO総研「プロト賞」は、「自動車が関係するニーズ意識等の各種調査・研究及び将来必要となる自動車関連技術の研究・開発」にテーマを絞り広く募集を行ないました。

今後も当社は、「PROTO総研」を通じ、研究者及び大学機関との連携を強化することで、保有する自動車関連のビッグデータの更なる価値創出を図ってまいります。



3 ECサイトで「タイヤ取付 サービスチケット」を販売開始

ユーザーが「タイヤ取付サービスチケット」を購入すると、カーメンテナンス専門サイト「GooPit (グーピット)」に掲載されている国家資格を有する自動車整備工場の中から最寄の工場でタイヤの取り付けが可能となります。国内最大級となる全国で約10,000社の整備工場情報が掲載されている「GooPit」を活用することで、ユーザーはECサイトで購入したタイヤを最寄の自動車整備工場で手間なく、便利に取付することが可能となります。「タイヤ取付サービスチケット」は総合オンラインストアAmazon.co.jpで販売を開始しておりECサイトでの販売を順次拡大させてまいります。

今後も当社はカーライフ全般におけるユーザーの利便性を向上させるとともに、 自動車メディアの運営で培ったネットワーク等を活用することで新たな価値を提供 し、自動車業界の更なる活性化に貢献してまいります。

※Amazon.co.jpは、Amazon.com,Inc.またはその関連会社の商標です。



医療・介護・福祉分野でのサービスを拡大

当社のグループ会社である株式会社プロトメディカルケアでは、医療・介護・福祉分野においてメディアサービスを展開するとともに、福祉用具レンタル、看護師の人材派遣、訪問歯科サービスを展開しています。2016年12月には、首都圏及び関西圏にて人材派遣事業を展開する株式会社エクシードジャパン(本社:大阪府大阪市)より医療介護従事者派遣事業の事業譲渡を受けるなど、積極的に事業拡大を図っています。

これまで運営していた看護師の派遣に加え、介護士の派遣 サービスを提供することで、より多くの介護事業者が抱える 人材不足の解消に貢献できるよう努めてまいります。



|5>

連結業績ハイライト

連結業績

// 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2016年3月期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで	2017年3月期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで
売上高	54,297	56,717
売上原価	33,084	34,908
売上総利益	21,212	21,809
返品調整引当金戻入額	104	83
返品調整引当金繰入額	88	72
差引売上総利益	21,229	21,820
販売費及び一般管理費	17,157	19,024
営業利益	4,071	2,795
経常利益	4,190	2,883
税金等調整前当期純利益	1,569	2,785
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	△ 390	1,506

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	· · · — — · · · · ·		
	2016年3月期末 2016年3月31日現在	2017年3月期末 2017年3月31日現在	
流動資産 固定資産	22,073 18,812	23,731 18,203	
流動負債 固定負債	11,805 3,079	12,627 2,905	
純資産	26,001	26,401	
総資産	40,885	41,934	

// 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2016年3月期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで	2017年3月期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	3,523	3,179
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 3,373	△ 1,197
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 839	△ 886
現金及び 現金同等物の期末残高	11,286	12,383

/ 売上高



営業利益



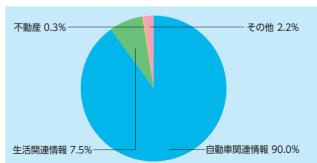
// 経常利益



/ 親会社株主に帰属する当期純利益



セグメント別売上構成比



自動車関連情報: 売上高/51,025百万円(対前年同期比3.1%増) 営業利益/3,939百万円(対前年同期比25.4%減)

生活関連情報: 売上高/4,236百万円(対前年同期比22.2%増) 営業利益/478百万円(対前年同期比55.9%増)

T 動 産: 売 上 高 / 187百万円(対前年同期比15.5%増) 営業利益 / 147百万円(対前年同期比34.8%増)

そ の 他: 売上高/1,268百万円(対前年同期比7.3%増)

営業利益/136百万円の損失(前年同期実績は66百万円の損失)

株式情報

株主還元

/ 1株当たり配当金

	中間配当	期末配当	年間配当
2014年3月期	18.75円	18.75円	37.50円
2015年3月期	19.00円	19.00円	38.00円
2016年3月期	19.00円	20.00円	39.00円
2017年3月期	25.00円	25.00円	50.00円
2018年3月期	25.00円※	25.00円※	50.00円※

※ 予想値となります。

// 株主優待

所有株式数に応じてカタログギフトを年1回(基準日3月末)進呈しています。

所有株式数	優待内容 3年未満保有	優待内容 3年以上保有
100株以上 1,000株未満	2,000円相当	3,000円相当
1,000株以上 6,000株未満	3,000円相当	5,000円相当
6,000株以上 20,000株未満	5,000円相当	10,000円相当
20,000株以上	10,000円相当	15,000円相当

株式情報 (2017年3月31日現在)

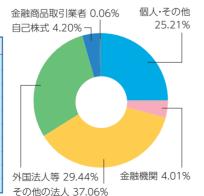
発行済株式総数 20,940,000株(自己株式881,430株を含む)

株 主 数 17,073名

大株主(上位10名)

	株主名	持株数(万株)	持株比率(%)
1	株式会社夢現	680	32.50
2	JPLLC CLIENT SAFEKEEPING ACCOUNT	132	6.31
3	株式会社プロトコーポレーション	88	4.20
4	BNYM TREATY DTT 10	63	3.01
5	JP MORGAN CHASE BANK 385632	56	2.69
6	CLEARSTREAM BANKING S.A	49	2.36
7	横山 博一	44	2.10
8	横山 順弘	38	1.85
9	BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND(PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	37	1.77
10	益田 武美	31	1.49

株式分布状況



第39期 定時株主総会決議ご通知

平成29年6月27日開催の当社第39期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、 ご通知申し上げます。

報告事項

1. 第39期 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の 連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告ならびに連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。

2. 第39期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)計算書類報告の件 本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。 主な変更の内容は、事業目的の追加、監査役 の員数の変更であります。

第2号議案 取締役12名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、取締役に 横山博一、入川達三、神谷健司、飯村富士雄、 横山宗久、宗平光弘、白木享、清水茂代司、兎 洞則之、藤澤直樹、櫻井由美子、近藤恵理子 の12氏が選任され、それぞれ就任いたしま した。なお、櫻井由美子氏及び近藤恵理子氏 は、会社法第2条第15号に定める社外取締 役であります。

第3号議案 監査役2名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、監査役に 山田信二、新井淳の両氏が選任され、それぞれ就任いたしました。なお、山田信二氏及び 新井淳氏は、会社法第2条第16号に定める 社外監査役であります。

第4号議案 退任取締役及び退任監査役に対し退職慰労金 贈呈の件

本件は、原案どおり承認可決され、退任取締役倉元進氏及び退任監査役坂野郁夫氏に対し、在任中の労に報いるため、当社所定の基準による相当額の範囲内で、退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、贈呈の時期及び方法等については、退任取締役については取締役会に、退任監査役については監査役の協議に一任されました。

会社概要

(2017年3月31日現在)

社 名 株式会社プロトコーポレーション

資 本 金 18億2,462万円

本 社 〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号

設 立 1979年6月

従業員数 連結:1,583名 単体:633名

連結子会社 株式会社オートウェイ

株式会社タイヤワールド館ベスト

株式会社キングスオート

株式会社バイクブロス

株式会社プロトリオス

株式会社カークレド

株式会社プロトメディカルケア

株式会社丸冨士

株式会社シルバーはあと

株式会社プロトソリューション*

PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd.

CAR CREDO MALAYSIA SDN. BHD.

台湾寶路多股份有限公司

※2016年10月1日付にて、㈱プロトデータセンター(存続会社)と ㈱アイソリューションズ(消滅会社)が合併し、㈱プロトソリューションに 商号変更しております。

株式会社 プロト コーポレーション

http://www.proto-g.co.jp/



